令和２年度 事業報告書

根岸森林公園

FOUR SEASONS OASIS

令和３年５月31日

指定管理者 横浜植木株式会社
UEKI The Yokohama Nursery Co.,Ltd.

（事業報告書様式１）
年度利用料金収入実績　※有料施設がある場合のみ該当

（事業報告書様式２）
年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別）　※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

※上記２点は根岸森林公園は該当無し。

（事業報告書様式３）
年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

月別	公園全体の利用人数	備考
４月	106,962	※駐車入庫台数をもとに入園者数を算出（以下同様）
５月	90,282	
６月	78,744	
７月	55,652	
８月	77,646	例年来園者の減る真夏でも多くの来園（対前年 250%に増加）
９月	73,278	
10 月	84,380	
11 月	87,602	
12 月	86,528	
１月	88,416	
２月	108,270	2 月でも月間 10 万人を超える水準
３月	120,868	過去最高（2016 年度以降）、月間 12 万人を超える水準
年間合計	1,058,628	年間 100 万人を突破（対前年 133%に増加）

（事業報告書様式４）業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社	金額（円）	年回数	実施月日
植栽管理	剪定	㈱赤坂造園	661,925	年２回	5 月 10 月
植栽管理	剪定	(有)和泉園	871,880	年１回	３月
植栽管理	花植付け	田口園芸㈱	917,400	年３回	5 月 6 月 12 月
植栽管理	剪定・刈込	㈱ｴｸﾞｾﾞﾌﾟﾗﾝﾃｨﾝｸﾞ	2,129,600	年１回	9 月
植栽管理	剪定	(有)ｴﾑﾃｯｸｸﾞﾘｰﾝ	461,367	年２回	7 月 10 月
遊具点検	ターザンロープ	㈱サトミ産業	88,000	年１回	６月
電気設備	定期点検および 法定点検年１回	（一財） 関東電気保安協会	192,045	年 12 回	毎月
電気設備	園内灯設備保守点検	平岡電機工事㈱	790,440	随時	４～３月
放送設備	放送設備点検	エムテック・メディア・ジャパン㈱	88,000	年１回	３月
受水槽点検・清掃	受水槽点検・ 清掃	㈱横浜ホームサービス	50,000	年１回	３月
警備	夜間・年末年始	京浜警備㈱	52,000	随時	４～３月
トイレ清掃	毎日・定期	㈱清光社	4,083,860	毎日	４～３月
落葉清掃	障がい者雇用	特定非営利活動法人 さざなみ会	265,650	落葉時期	10～１月
ＨＰ制作	ＨＰ定期保守管理 ・ＨＰﾚｽﾎﾟﾝｼﾌﾞ化	横浜ｻﾎﾟｰﾄｵﾌｨｽ	287,200	随時	毎月 ４～3 月

（事業報告書様式５）年度修繕実績

修繕 年月	修繕箇所	金額	委託業者名 または直営かの記載	対応 状況
R2.4	ベンチ塗装工	27,500	遠藤 和裕	完了
R2.4	トイレ（旭台側女子トイレ）水栓修繕工	45,100	㈱栄進建設サービス	完了
R2.5	木製ベンチ座版	56,650	㈱メイク	完了
R2.5	シバウラトラクターＧＴ240 修理	9,900	㈲戸塚農機	完了
R2.5	女子トイレブース扉破損修理	132,300	㈱オー・ディー・ビー	完了
R2.5	男子トイレブース扉破損修理交換	126,500	㈱オー・ディー・ビー	完了
R2.5	放送設備修繕	74,800	㈱エムテックメディア	完了
R2.5	側溝修繕工	25,300	㈲斎藤土木	完了
R2.5	ベンチ修繕	27,500	遠藤 和裕	完了
R2.5	平版修繕	27,500	遠藤 和裕	完了
R2.5	点字ブロック修繕	82,500	遠藤 和裕	完了
R2.6	土留め設置	55,000	遠藤 和裕	完了
R2.6	点字ブロック修繕	27,500	遠藤 和裕	完了
R2.7	カフェ窓オペレーター修繕	209,000	横浜バンダイ㈱	完了
R2.7	擬木土留工（修繕）	154,550	㈲エムテックグリーン	完了
R2.8	第二駐車場男子和式トイレ、小便器不具合修繕	21,780	㈱栄進建設サービス	完了
R2.8	遊具広場ベンチ手摺り錆止め他	156,750	斎木塗装店	完了
R2.9	共立ブロワーPB460 修理	18,040	㈲戸塚農機	完了
R2.9	男子便所換気扇交換工事	33,000	平岡電機工事㈱	完了
R2.10	公園内灯ランプ交換修繕	341,000	㈱キャット	完了
R2.10	トイレ MIWA シリンダ交換	37,400	㈲柴田工務店	完了
R2.11	土留（修繕）	605,000	田口園芸㈱	完了
R2.11	伐採、剪定 1/11-17、12/23-25	599,500	田口園芸㈱	完了
R2.11	オープンウエーブスライダー材工	402,600	タカオ㈱東京支店	完了
R2.12	手洗い場蛇口修繕	35,090	㈱栄進建設サービス	完了
R2.12	第二駐車場脇男子トイレ詰り除去	51,700	㈱栄進建設サービス	完了
R2.12	男子トイレブース扉破損交換修理工事	126,500	㈱オー・ディー・ビー	完了
R2.12	カフェＬＥＤダウンライト工事	33,000	平岡電機工事㈱	完了

R2.12	フットライトランプ交換	19,800	平岡電機工事㈱	完了
R3.1	カフェ通路天井蛍光灯錆止め他	221,100	斎木塗装店	完了
R3.1	共立刈払機ＳＲＥ2420 修理	16,060	㈲戸塚農機	完了
R3.1	共立刈払機ＳＲＥ2610 修理	22,330	㈲戸塚農機	完了
R3.1	男子トイレ小便器修繕工事	38,500	㈱栄進建設サービス	完了
R3.2	多目的トイレ詰り除去	39,600	㈱栄進建設サービス	完了
R3.3	第一駐車場男子トイレ壁タイル補修	83,950	㈲鈴正左官工業	完了
R3.3	池横トイレ汚水管詰まり直し	41,800	三ツ矢設備工業㈱	完了

（事業報告書様式６）年度増減備品一覧

品名	形状・その他	購入		廃棄		増減数	増減理由
		数量	年月日	数量	年月日		
特になし							

（事業報告書様式７）苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	4 月 6 日	野球の硬い球は投げるのはOKですか？子どもに当たると心配。	職員の声掛け、園内放送強化、掲示板の案内強化等で、対応を図った。
2	4 月 11 日	自転車を乗り回す人がいて危険。公園として、防止させる工夫を。	ルール徹底を図るべく、職員の声掛け、園内放送、看板見直し等を実施。
3	4 月 15 日	バスケットコートが利用者で密。感染が広がらないよう規制をかけて。	コート内への入場規制、ゴール版撤去等で、密回避対策を行った。
4	4 月 20 日	マスクをせずに息を切らして走るランナーが居る。対策を考えて欲しい。	ランナーが「適切な距離確保」を図るよう新しい看板を制作、設置した。
5	4 月 23 日	晴れた日は車で一杯。車での来園者を規制すべきでは？	公園だけでは判断できないため横浜市と協議、進捗に応じお知らせとする。
6	4 月 23 日	マスクをしない人が多い。車来園を規制する等して、感染防止対策をして。	感染拡大防止への意識啓蒙は引き続き強化。車の規制は横浜市と協議する。
7	4 月 25 日	不要不急の外出ＮＧ、と言われている中、入場規制をかけるべきでは？	散歩や軽い運動で公園は必要と説明。感染防止策は横浜市とも協議する。
8	5 月 9 日	キックボードをしていた人に職員が注意。その言い方が不快だと苦情。	今後、表現には注意する。なお、キックボードＮＧには理解いただいた。
9	5 月 12 日	園内で、猛スピードのスケートボード。注して欲しい。	園内放送で危険、と案内。状況を観て放送等の頻度を上げた。
10	5 月 14 日	駐車場出口で、エラー発生。出庫したい車から早急の対応を求められる。	利用者の誤作動での発生が判明。発生を減らす対策を工夫、実施した。

11	6月7日	来園者がスケートボードに注意したら口論に。公園でもしっかり見て欲しい。	当事者の少年たちに公園より、事情を説明。マナーを守るようお願いした。
13	6月11日	マスクをする人、しない人..バラバラ。きちんとルールを示すべきでは？	横浜市から提供の「公園を利用の皆様」の案内を園内各所で掲示した。
14	6月27日	暑くなってきた。シャワーを使えるよう前向きに検討して欲しい。	感染拡大防止のため慎重なこと、再開の際は速やかに告知する旨を伝えた。
15	7月1日	コロナ以降、公園は無法地帯。環境改善を求める。(横浜市宛てへのメール)	来園者への声掛け、園内放送、看板強化等で対処する旨、横浜市へ伝えた。
16	7月1日	夜間の園路、樹木の影響で足元が暗い。明るさの改善を。	公園側で樹木剪定、伐採は実施。併せて横浜市とも共有、明るさを改善。
17	7月21日	早朝のランナーがノーマスク。やめさせて欲しい。ルールが混乱。	ﾗﾝﾆﾝｸﾞ時は要マスク。但し熱中症対策で状況により外して良い旨の案内を強化。
18	7月23日	近隣マンションから、自宅前の生け垣が斜めになっているとの要望。	対象となる生垣を修復、併せて周囲も綺麗にし、居住者へ報告。
19	8月3日	ドーナツ広場でカラスにエサをあげている人が居る。	その場で本人に止めていただく様、お願いし、理解を得た。
20	8月4日	カフェ外のテーブル席で、グループがノーマスクで会話、飲食。	コロナに関するマナー協力を新たに周囲で掲示。声掛けも継続的に実施。
21	8月8日	近隣マンションから、敷地境界部の生垣が倒れそうになっているとの要望。	倒れている生け垣を起こし直し、再び倒れないよう修復。
22	8月11日	早朝、ラジオ体操前に集まって合唱する人たちが通路の通行を妨げている。	該当する時間帯に現場へ向かい、改善をお願いした。
23	8月19日	自転車のルールが不徹底。近隣の学校へ、正確なルールを知らせて欲しい。	自転車のルールを書面で整理し、近隣の学校へ訪問、説明を行った。
24	8月30日	水飲み場でうがいをするランナーが居る。止めさせて欲しい。	水飲み場の利用マナーを別途用意して現場に掲示、改善を図った。
25	9月18日	遊具広場で、子供たちが数人自転車に乗っている。危ないのでは？	該当するとみられる子供たちへルールを説明し、協力を促した。
26	9月20日	園内で大型テント。注意して欲しい。	金具使用で芝を傷める懸念もあるため、併せて止めて頂くようお願い。
27	10月6日	ジョギング中、犬に噛まれそうになった。放送で注意勧告をして欲しい。	園内放送を実施（当日 3 回)。以降も、状況により放送をかけている。
28	10月16日	幼稚園児にランナーが衝突。謝らない。公園として厳しく注意を。	小さな子供を守るためにも、ランナーへの注意喚起は、以降強化している。
29	10月22日	上半身裸になり騒いでいる人が居る。怖いので止めさせて欲しい。	現場にて、騒いでいた人の話をよく聞いいた後、止めて頂くようお願い。
30	10月23日	池脇に、傷ついて弱った様子のサギ。助けてあげて欲しい。	職員3人でサギを保護。その後、野毛山動物園にて手当をしてもらった。

31	11 月 3 日	キックボードや自転車が気になる。止めさせて欲しい。	園内放送や掲示物の強化等で、改善を図った。
32	11 月 27 日	公園方面から飛んでくるカラスが増えている？夜間の鳴き声も気になる。	園内では巣を作っていないことを確認。経過観察したい旨を伝えた。
33	12 月 5 日	テントを張る人のなかで、ペグを使っていたケースも。注意して欲しい。	芝生保護の観点からも遠慮いただきたい旨、以降 HP 内でも明記。
34	12 月 8 日	夜間、芝生広場でノーリードで犬を放すグループがいて怖い。	中区生活衛生課と共有。夜間時間帯に巡回し、来園者にマナー改善をお願い。
35	12 月 10 日	第二駐車場脇の手洗い所（男子）で、水の流れが悪い。	専門業者に連絡、修繕を速やかに図った。
36	12 月 14 日	管理事務所に人が居ない時間帯に限って、犬を放す人が居る。	毎時 30 分で自動放送も行っているが、併せて職員からも注意を高める旨伝えた。
37	1 月 4 日	自分の所有する陸上用のマーカーを、公園側の警備員が勝手に私物化した。	現場を実際には見ていない旨が分かったため、再調査のうえ結果報告で完了。
38	1 月 4 日	ノーリードの犬連れグループが気になる。ドッグランを常設にできないか？	マナー改善喚起は引き続き図るが、ドッグランの件は横浜市と協議と伝える。
39	1 月 7 日	遊具広場から、木のゴミが飛んでくる。迷惑な木は伐採して欲しい。	公園側では落葉回収等で対応しているが、木の伐採は横浜市と共有と伝える。
40	1 月 14 日	多くの来園者でコロナが不安。園内は飲食禁止として欲しい。	飲食禁止までは難しいが、飛沫感染防止への注意喚起は強化する旨伝えた。
41	1 月 16 日	数人グループが園内で酒盛り。大きな声で騒いでいた。	看過できないケースなので、以降注意を高めて経過観察。必要に応じて声掛け。
42	1 月 30 日	野球をしているグループへ職員が注意。他にも注意せよと、激怒される。	攻撃的な来園者も一部散見され、お願いをする際にも表現等に注意をしている。
43	2 月 7 日	駐車場が満車時、路上でクラクションを鳴らす車。音がうるさい。	職員と警備会社との連携で、こうしたことを防ぐべく、対応強化を図っている。
44	2 月 7 日	ランナーが複数人、ノーマスクでスピードを出して走っている。	園内放送含め注意喚起を図るとともに、以降も状況に応じて注意を払っている。
45	2 月 21 日	混んでいる園内で、凄い勢いでキャッチボールをするグループ。注意して。	危ないので止めてほしい旨、納得いただくまでお願いした。
46	3 月 24 日	大型のテント、金具使用。止めさせて。	ルールを説明し、その場でできる改善を当事者に対処していただいた。
47	3 月 25 日	木にぶら下がっている人が居る。数度見かけているので、注意して。	園内放送で複数回、止めていただくようお願い。
48	3 月 29 日	テントが一杯で、人が密。シート禁止等できないのか？	シート禁止までは難しいが、密回避のための案内は強化する旨伝えた。

事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	7月14日	落雷を受けたとみられる樹木を発見。	周囲を囲い「頭上注意」をの表示。後日、高所作業車で支障枝を伐採。
2	8月9日	来園者より、ドーナツ広場近くで自殺者では？の通報。	現場を確認のうえ、警察へ通報。遺体の引き上げと現場検証まで立会い。
3	11月7日	複合遊具のすべり台に複数個所、傷が付けられているのを発見。	傷をテープで覆い応急処置。後日、メーカーと確認後、新しいすべり台に交換。
4	11月23日	ドーナツ広場脇で、モノが燃えた跡を発見。	警察に通報、現場検証を実施。11月18日にも軽微な燃え跡があり、警察へは見回り強化を依頼。
5	1月8日	ドーナツ広場脇の多目的トイレで、モノが燃えた跡を発見。	消防・警察に通報、現場検証を実施。見回り強化を依頼。
6	1月13日	梅林先の園路奥にて、モノが燃えた跡を発見。	消防・警察に通報、現場検証を実施。見回り強化を依頼。消防から「STOP 放火！」のポスターを入手、園内で掲示。
7	1月22日	桜山の先、園路の奥で、モノが燃えた跡を発見。	消防・警察に通報、現場検証を実施。見回り強化を依頼。
8	2月4日	池の近くで、モノが燃えた跡を発見。	消防・警察に通報、現場検証を実施。指紋も採取。見回り強化を依頼。

（事業報告書様式８）

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

①自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

●横浜の歴史と文化を学ぶ場の提供

●彩り豊かな花・植栽でのおもてなし

●市民の美容と健康増進のためのプログラム提供

●安全安心にだれもが利用できる環境維持

●子どもがのびのびと遊べる環境を守る

●社会ニーズに対し自然保護や普及の為の環境教育教室の提供

●公園の利便性を図ることでの魅力増進

②市民サービス向上取組の考え方

豊かな自然の中で、家族と過ごす時間、一人でのんびり過ごす時間、スポーツを楽しむ時間など、緑と触れ合う楽しみや思い出は、私達の心と体をリフレッシュさせてくれます。当団体は公園で過ごす利用者に、緑とともにある潤い豊かな暮らしを普及したいと考えています。目から、耳から、香りから、五感で緑の力を感じ、緑を愛する心を育む施設運営を四季を通じて行いました。

③利用促進の取組利用者支援等の取組・利用者ニーズ把握取組の考え方について

アンケートや聞き取り、普段の何気ない会話から利用者ニーズを収集し、積極的で迅速な対応に向けて、利便性や魅力の向上に繋ぎました。また、公園運営の見える化を実施し、利用者とコミュニケーションを図りました。笑顔でのあいさつ運動・アンケート BOX の設置・HP の運用・対面式聞き取りアンケート調査・公園モニター制度・SNS の運用等を実践しました。

④指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

指定管理開始から取り組んできた犬のノーリード問題や、多客時でのマナー、駐車場対応などは、これまでの５年間の活動の中で改善された事を実感しています。指定管理以前には無かった地域と公園を繋ぐ活動も、バラ園ボランティア活動や、地元学校との交流等で達成されてきています。

特に本年度は、“新型コロナウイルス”という経験したことのない禍のなかで、市民にとってかけがえのない場所＝公園を、常に安全・快適な状態で守ることに注力してきました。

また、経年やナラ枯れ等で傷んだ樹木への対応をはじめ、多くの来園者の目に留まる芝生の良好なコンディション維持、美しい梅林の維持等、目に見える形で園地業務に取り組んできました。

併せて、遊具・ベンチ・トイレ等の施設においても、安全面と美化を念頭に改善に取り組んできました。防災面については、構築してきた中消防局との関係を活かし、園内の治安確保・安全強化にも引き続き取り組んで参ります。

⑤広報やパブリシティー取組の考え方

●四季を通じて美しい、広大な公園の自然の魅力を積極的かつきめ細やかに発信してきました。

●利用用途の多い、ウォーキングやヨガ等の健康教室を開催しました。

●当団体の特徴を生かした花・植栽で園内を美しくし、関連した話題を提供しました。

●ペットのマナーや利用マナー等への意識啓蒙を図り、安心・快適な公園イメージを伝えました。

●ＨＰでの案内・発信を通じ、市民の皆さまへ根岸森林公園の魅力を積極的に訴求してきました。

（事業報告書様式９）収支報告書（指定管理料のみ）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	77,760,000	3794,800	81,554,800	84,375,114	-2,820,314	
利用料金収入	0	0	0	43,200	-43,200	
自主事業収入	11,553,000	0	11,553,000	10,406,622	1,146,378	
横浜市による運営支援（休館期間等）	0	46,000	46,000	46,000	0	休館期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	280,000	0	280,000	62,456	217,544	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	89,593,000	3,840,800	93,433,800	94,933,392	-1,499,592	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,238,000	0	36,238,000	37,021,437	-783,437	
給与・賃金	31,110,000	0	31,110,000	32,186,609	-1,076,609	
社会保険料	2.620,000	0	2.620,000	2,768,048	-148,048	
通勤手当	2,400,000	0	2,400,000	1,958,780	441,220	

健康診断費	108,000	0	108,000	108,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	18,332,000	0	18,332,000	4,782,264	13,549,736	
旅費	70,000	0	70,000	293,283	-223,283	
消耗品費	15,487,000	0	15,487,000	2,056,401	13,430,599	
会議賄い費	95,000	0	95,000	0	95,000	
印刷製本費	90,000	0	90,000	322,817	-232,817	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
（横浜市への支払い分）	0	0	0	0	0	
（その他）	0	0	0	0	0	
備品購入費	800,000	0	800,000	260,383	539,617	
図書購入費	20,000	0	20,000	0	20,000	
施設責任賠償保険	150,000	0	150,000	415,070	-265,070	
職員等研修費	30,000	0	30,000	25,140	4,860	
振込手数料	60,000	0	60,000	0	60,000	
リース料	1,400,000	0	1,400,000	1,402,690	-2,690	
手数料	100,000	0	100,000	0	100,000	
地域協力費	30,000	0	30,000	6,480	23,520	
自主事業費	11,114,000	0	11,114,000	10,813,601	300,399	
管理費総合計	65,684,000	0	65,684,000	52,617,302	13,066,698	人件費・事務費・自主事業費の計
光熱水費合計	310,000	0	310,000	61,566	248,435	
光熱水費（電気）	0	0	0	0		
光熱水費（ガス）	310,000	0	310,000	61,566	248,435	
光熱水費（水道）	0	0	0	0	0	
光熱水費（下水道）	0	0	0	0	0	
清掃費	5,000,000	0	5,000,000	4,480,300	519,700	
修繕費	3,700,000	0	3,700,000	3,969,150	-269,150	
機械警備費	300,000	0	300,000	0	300,000	
施設保全費	7,040,000	0	7,040,000	21,007,431	-13,967,431	
空調衛生設備保守	30,000	0	30,000	0	30,000	
消防設備保守	50,000	0	50,000	50,000	0	
電気設備保守	610,000	0	610,000	319,240	-290,760	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0		
その他保全費・園地管理費	6,350,000	0	6,350,000	20,638,191	-14,288,191	
共益費（合築等の場合）	0	0	0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	0	0	0	0	0	
公租公課（印紙税）	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	7,559,000	0	7,559,000	11,564,392	-4,005,392	
事務経費（本部分）	7,559,000	0	7,559,000	9,500,000	-1,941,000	
事務経費（当該施設分）	0	0	0	1,353,963	-1,353,963	
その他経費（当該公園分）	－		－	－		
支出合計	89,593,000	0	89,593,000	93,700,141	-4,107,141	
差引	0	0	0	1,233,251		

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	39,000,000	0	39,000,000	59,653,013		
設置管理許可支出合計	38,700,000	0	38,700,000	41,005,266		
差引	300,000	0	300,000	18,647,747		

（事業報告書様式 10）運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
業務運営 1（達成目	運営方針「Next,Gift,Shine～次	・ボランティア活動年間 12 回	・香りのバラ園ボラン	基本、無し	参加意欲の高い方も多く、

標、運営業務の実施方針)	世代へつなげる　輝く豊かな根岸の森～」では、より多くの市民に緑の中で過ごす楽しさを伝え、緑環境の保全、健康増進の場、環境教育、歴史を活かした魅力増進により公園の価値を高め、公園を媒体とした緑の普及活動に取り組み、市民協働の仕組みを構築して継続的な公園の賑わいを創出する事が目標です。	以上実施を目指します。 ・公園イベントを年６回以上の実施を目指します。	ティア等、月１回ペースで実施。 ・公園イベントは、梅まつり迄開催出来ましたが、以降コロナのため、多数の方を集めるイベントの開催は見送りました。	※新型コロナウイルスの影響で３月は中止。	引き続き積極展開したいと考えます。 その際、実施内容の質向上も図りたいと考えています。 コロナに関して状況が改善されれば、可能な中で、企画・運営を再開したいと考えています。
業務運営２（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	これまで４年間で行ってきた様々な事業により公園の評判は向上してきています。これまで実施してきた事業は継続を基本として、下記３点を重点的に実施し、利用者満足度の向上等を図ります。 ・市民の美容と健康増進のためのプログラムの提供 ・案内所兼カフェを良好な運営 ・トイレの積極修繕	・健康増進教室を定期的に年１２回以上開催 ・カフェに新メニュー追加、カフェ利用者数前年比３%増加 ・トイレの美化積極修繕	・ウォーキング、パークヨガ等で月１回ペースで開催。 ・カフェ利用者数６％増加。 ・トイレ修繕には都度積極的に対応。来園者の利便を最優先。	なし	来園者との接点としてのカフェ活用による魅力強化～お客様の満足度向上にも取り組みたいと考えています。
業務運営３（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	・公園の独自色を出し、利用者満足度の向上・緊急時の対応など、いかなる事態に於いても現地職員が100％力を発揮できる	・提案書通りの人員配置	・提案書通りの人員配置	なし	コロナのもとでの緊急時対応、防犯防災、災害対応等、様々な状況を想定し、

	適正な運営体制を構築します。				業務に取り組んでいます。
人材育成 研修実施効果等	・OJT や外部講習を含めた体系的な研修と、自己啓発環境の整備を行います。 職務上求められる以下の資質を重視し人材育成を行います。 ①信頼性 ②安心感 ③清潔感 ④共感力 ⑤迅速さ	・人材育成研修５回開催	16 回開催	なし	新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえて、平常時以外での安全対策・来園者対応にも生かしていきたいと考えています。
維持管理１ （施設の保守管理、補修計画）	・誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう、質の高い維持管理を行います。	・維持管理水準書に則った適切な点検の実施 ・自主制作花壇の適切な維持管理の実施	・点検は必要水準実施。 ・花壇は年間通じて良好な状態で維持。	なし	園内施設の点検にも常時注力。必要となる都度、速やかに修繕等を行っています。
維持管理２ （清掃、園地維持管理、災害対応）	・快適で清潔な施設を維持します。 ・見通し良く明るい緑環境を維持します。 ・豪雨等天候を想定した予防策により、安全な公園環境を守ります	・トイレ清掃は水準以上の実施 ・草刈りは水準頻度にとらわれず、高頻度実施 ・桝清掃等、水準頻度にとらわれず、天候に応じて実施	・トイレ清掃は、安全衛生面の確認含め対応 ・草刈り、桝清掃も、状況に応じて頻度を上げて実施。	なし	清潔、明るさ、安全性、を念頭に、目に見えるカタチで、清掃含めた園地管理を実践しています。
収支 修繕等、収入、支出）	・施設の長寿命化のための計画修繕を実施し、破損、故障の支出を抑えます。	・収支予算書に基づく確実な予算執行を行います。	予算計画に沿った実績を、基本達成。	なし	中長期的な視点での計画で、費用対効果を高めています。
経費節減策	・過去３年間の取組み実績を踏まえた経費縮減策を引き続き行います。	・団体の強みを生かした安価での球根類の調達を行います。	球根類の安価な達に努めると共に、花苗、	なし	経費については団体内にて常にシビアにチェックし、

	・破損時は早急に復旧し、不法行為の累犯拡大を防ぎ、トータルとしての管理費、修繕費の低減を目指します。		園地資材、機材等で極力発注を絞り経費削減に取り組む		無駄のないコスト管理にも取り組んでいます。

（事業報告書様式 11）自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	香りのバラ園 ボランティア	香りのバラ園の管理。春秋の開花時期に合わせたバラの手入れ。	月 1 回開催。 コロナで 6 月迄は中止。
2	ノルディック ウォーキング	ウォーキングによる健康づくり。	月 1 回開催。 コロナで 8 月迄は中止。
3	パーク・ヨガ	来園者の健康づくりの促進	週 1 回開催。 コロナで 6 月迄は中止。
4	ドッグラン	ペットのマナーアップ対策として 実施。	月 1 回開催。 コロナで 8 月迄は中止。
5	公式HPリニューアル	公園の情報・魅力紹介の強化。	4 月 1 日
6	公園ブログ	公式 HP 内にて新設～適宜発信。	4 月 1 日
7	ディスタンス 案内・啓蒙サイン	ソーシャルディスタンス、ウォーキングディスタンス等を原寸大で告知。	4 月 21 日
8	鯉のぼり設置	こどもの日にちなみ鯉のぼりを設置。	4 月 24 日
9	園内でマスク配布	ジョギングランナーへマスクを配布。	5 月 3 日
10	こどもの日園内放送	こどもの日ﾊﾞｰｼﾞｮﾝで園内放送を実施。	5 月 5 日
11	災害時ﾚｷﾞｭﾚｰｼｮﾝｼｰﾄ	災害時に備えたﾚｷﾞｭﾚｰｼｮﾝｼｰﾄを用意。	5 月 7 日
12	バラの配布	ローズの日（6/2）にちなんで配布。	6 月 2 日
13	梅の実配布	梅林で収穫した梅の実を配布。	6 月 3 日
14	ユリの配布	カサブランカの切り花を配布。	6 月 14 日 21 日
15	遊具広場子での 子ども向け案内	「遊具での遊び方」をハンドソープを組み込んだ案内キットにして紹介。	6 月 22 日
16	カフェレジ袋有料化	カフェでのレジ袋有料化対応を案内。	7 月 1 日
17	ゴーヤの活用	緑のカーテンとして事務所脇で活用。	7 月 1 日
18	手作りプランター枠	可愛い手作りﾌﾟﾗﾝﾀｰ枠を各所に設置。	7 月 4 日
19	カフェ廻り花の充実	カフェの廻りを季節の花で一杯に。	7 月 25 日
20	花の紹介ラベル	園内の花を個々に丁寧に紹介。	8 月 1 日
21	ミストシャワー	ﾚｽﾄﾊｳｽ（ｶﾌｪ手前）にミストを設置。	8 月 3 日
22	オルレアの実配布	園内で実ったオルレアの実を配布。	8 月 7 日

23	トンボとり大作戦！	トンボとりを通して棲息圏を探る。	8 月 29 日　9 月 22 日　10 月 4 日
24	ヤギの草刈り隊	エコな除草として今年も 2 頭で展開。	8 月 31 日
25	紙ストロー	SGD s の一環としてカフェで採用。	9 月 1 日
26	フラワーフェア	公園公開 43 周年を記念に展開。	9 月 30 日（記念日は 9/24）
27	濱の蜂蜜	横浜植木ｵﾘｼﾞﾅﾙ商品として生産販売。	10 月 31 日
28	ハロウィン	子ども達へお菓子のプレゼント。	10 月 31 日
29	花と緑のみどころ map	来園者向けに写真主体で楽しく案内。	11 月 1 日
30	コスモス切り花体験	花畑でコスモスの切り花体験を実施。	11 月 9 日
31	さゆり幼稚園 花植えボランティア	カフェ下にある 2 か所の花壇に季節を飾る花苗を一緒に植える。	11 月 21 日　参加者 57 人
32	ｳｲﾝﾀｰｲﾙﾐﾈｰｼｮﾝ	第一駐車場バラ園付近で今年も実施。	11 月 26 日
33	夜間パトロール	中区生活衛生課職員とリード着装お願いのため巡視。	12 月 26 日
34	手作り門松	職員内製で製作～正月の公園を飾る。	12 月 27 日
35	ﾁｮｺﾚｰﾄ季節限定販売	ﾊﾞﾚﾝﾀｲﾝにちなみ地元店のﾁｮｺを販売。	1 月 30 日
36	花梅に QR コード	スマホで翳せば手元で情報が見られる	2 月 5 日
37	梅見ガイドブック	梅林を中心にガイドブックを配布	2 月 6 日
38	抹茶セット販売	カフェにて観梅気分を味わって貰う。	2 月 6 日
39	パンの平日販売	人気のパン販売を桜シーズン平日対応	3 月 20 日
40	花の展示＆販売	横浜植木オリジナル品をご提供。	3 月 23 日

※桜守、フリーマーケット、パークランニング、キャンドルナイト、馬と遊ぼうこどもの日等は、
新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、本年は中止としました。

（事業報告書様式 12）利用者アンケート結果

●実施日：2020 年 10 月 15 日～11 月 15 日　100 件回収（フラワーガーデンカフェ）

1. 公園利用者の属性　　100枚回収

～15	16～19	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
2	1	0	8	22	11	22	36	5

男	女	無回答
38	60	

市内	県内	県外	無回答
78	8	2	14

2. 公園の利用目的

散歩	休息	自然観察	子どもと遊び	公園イベント	犬の散歩	運動・スポーツ	施設見学	その他	無回答
69	32	12	11	2	18	21	3	2	1

3. 公園の利用頻度

ほぼ毎日	週1～2	月1～2	年1～2	数年に1回	初めて
20	25	25	15	8	8

4. 来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他	無回答
56	14	0	20	23	14	0	3

5. 公園の情報入手方法

通りがかり	口コミ	ホームページ	広報よこはま	フリーペーパー	新聞	テレビ	雑誌	フェイスブック	ツイッター	その他	無回答
45	11	12	8	0	0	0	2	1	0	22	10

6. 訪れれた場所

芝生広場	遊具広場	バスケットコート	カフェ	駐車場	池	梅林	トイレ	無回答
74	18	8	80	25	28	32	32	10

7. 公園の満足度

	満足	普通	不満	わからない	無回答
総合満足度について	78	22	0	0	0
施設の利便性について（トイレ、ベンチ、園路など）	60	32	0	8	0
安全性について（園内の安全性、安心感など）	68	27	0	3	2
公園内外の案内について（案内サービス、案内板、サインなど）	62	33	0	4	1
植栽の管理状態について（植木、草花、樹名板など）	83	15	1	1	0
イベント、催しについて	36	31	0	31	2
売店、飲食サービスについて	77	21	1	1	0
職員の対応について	76	16	0	4	4
総合満足度について	78	22	0	0	0

8. 再来希望

また来たい	もう来ない	わからない	無回答
97	0	2	1

60～70 代の方をはじめ、幅広い年代の方がご利用。市内の女性の方が比較的多くなっています。
利用目的は散歩がメインですが、他にも様々な目的でのご来園となっています。来園手段は、
徒歩もしくは自家用車かバスの方がメイン。
再来希望では、97%の方に「また来たい」との声を寄せていただきました。

（事業報告書様式 13）研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	9 月 15 日	人権啓発研修	公園緑地管理課からの要請を受け、実例から学ぶ形で、人権に関する情報共有を行った。
2	10 月 9 日	公共建築物 シックハウス対策説明会	シックハウス症候群の横浜市のガイドライン、修繕等の場合での留意事項等の説明を受けた。
3	10 月 23 日	トリマー講習会	トリマーの取り扱いについて、その正しい使用方法と作業上での注意点等を学んだ。
4	10 月 27 日	公園副所長研修	公園管理業務を俯瞰し、所長補佐を含めた円滑な業務遂行を図るための注意点等を学んだ。
5	11 月 9 日	ナラ枯れ講習会	ナラ枯れの原因、カシノナガキクイムシの生態、各種防除方法を座学と現地実技で学んだ。
6	11 月 10 日	公園施設点検研修（樹木点検）	樹木の健康状態について目視（キノコ付着等）と木槌での確認方法等を実技で学んだ。
7	11 月 27 日	梅の剪定講習会	梅の枝を教材に自然樹形を生かした選定方法を座学および園内の梅林にて学んだ。
8	11 月 29 日	盲導犬ユーザー受け入れ・ 接客セミナー	身体障害者差別解消法と、身体障害者補助犬法の内容、視覚障害者の接客方法等を学んだ。
9	11 月 30 日	公園施設点検研修（遊具施設）	公園遊具やベンチ等の日常点検について、注意すべき点や修繕方法について学んだ。
10	12 月 2 日	指定管理職員研修	公園における管理業務のうち、個人情報保護・人権擁護・公園運営等に関する講義を受け、 全員で情報共有～業務への反映に生かした。
11	12 月 8 日	安全運転講習会	事故の原因と対策について危険予知トレーニングを通じて、参加者で再確認。道路交通法改正の共有等も含め、日常の安全運転に生かした。
12	12 月 28 日	作業マニュアル確認会	作業マニュアルに記述されている内容を、改めて職員全員で確認、業務に実践的に生かした。
13	1 月 18 日	はしごの使い方講習会	剪定等で使用機会の多いはしごについて、安全面を中心に基礎に立ち返り学んだ。
14	2 月 16 日	ヒヤリハット講習会	日常で起きているヒヤリハットの事例検証を行い、事故防止へ向けて学んだ。
15	2 月 18 日	クレーム対応研修	クレーム対応の手順、初期対応の重要性等を、講師本人の経験談も交え実践的に学んだ。
16	3 月 18 日	AED 講習会 乗用草刈機マニュアル確認会	AED の取り扱いの再確認～乗用草刈機の取り扱いについてマニュアルに沿って学んだ。